



発行所
〒107-0052
東京都港区赤坂7丁目
5番38号
公益社団法人
日本PTA全国協議会
発行人 後藤 豊郎
電話 03(5545)7151
FAX 03(5545)7152
ホームページアドレス
https://www.nippon-pta.or.jp/

この二次元コードをスマートフォンなどで読み取っていただきますと、日本PTA全国協議会のホームページにアクセスできます。

企画編集協力
日本教育新聞社

綱領

本会は、教育を本旨とし、特定の政党や宗教に偏ることなく、小学校および中学校におけるPTA活動を通して、わが国における社会教育および家庭教育の充実に努めるとともに、家庭、学校、地域の連携を深め、児童・生徒の健全育成と福祉の増進を図り、もって社会の発展に寄与する。

主な内容

1・2・3面

- 75周年式典・おことば・会長あいさつ
○来賓祝辞・祝辞代読
○表彰団体紹介・広報紙コンクール表彰式

4・5面

- 各ブロック研究大会の様様1
○各ブロック研究大会の様様2

6・7面

- 各委員会からの報告
○川崎大会告知・国内研修事業告知

8面

- 全面広告



日本PTA創立75周年記念式典の会場には全国から多くの参加者が集った

日本PTA創立75周年記念式典

令和5年11月24日(金)ホテルニューオータニにて開催

本紙は各校PTAに「校長・教頭用」

「PTA会長・役員・広報委員用」

「事務局員用」として配布しています。



公益社団法人
日本PTA全国協議会
後藤 豊郎 会長

本日は、教育を本旨とし、特定の政党や宗教に偏ることなく、小学校および中学校におけるPTA活動を通してわが国における社会教育お

公益社団法人日本PTA全国協議会創立75周年記念式典に際し、主催者を代表してごあいさつ申し上げます。

本日は、教育を本旨とし、特定の政党や宗教に偏ることなく、小学校および中学校におけるPTA活動を通してわが国における社会教育お

後藤会長のあいさつ

令和5年11月24日(金)にホテルニューオータニ(東京・千代田区)において、「日本PTA創立75周年記念式典」が執り行われました。

寛仁親王妃信子殿下よりおことばを拝受

ご出席が予定されていた寛仁親王妃信子殿下は体調不良のためご出席が叶いませんでしたが、直々におことばを賜り松尾副会長が代読し、拝受したおことばを披露させていただきます。



おことばを代読する
松尾和昭副会長

ご臨席いただいた額賀衆議院議長と 安江文部科学大臣政務官の御祝辞

御来賓

額賀 福志郎

衆議院議長



本日、日本PTA創立75周年記念式典が挙行されるに当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

我が国のPTAは、75年前の創立以来、未来を担う子供

御来賓

安江 伸夫

文部科学大臣政務官



本日、日本PTA創立75周年記念式典が、このように盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。

御参集の皆様におかれましては、日頃からPTA活動の推進に御尽力をいただ

たちの教育のため、家庭、学校、地域社会をつなぐ存在として、多大な貢献をしてこられました。永年にわたりPTAの発展に尽力されてきた皆様方に対し、心より敬意を表します。

子供たちがそれぞれの個性と能力を最大限に伸ばすことができる社会の実現のためには、保護者・教師など身近な方々が子供たちに寄り添い、支援を行っていくことが大切であります。核家族化、共働き、ひとり親世帯などの増加により、家庭と学校や地域との関わり方が大きく変化しているからであります。子供たちへの教育は社

会にの将来に大きく関わる国家百年の大計であり、PTAの皆様方には引き続き知恵を絞って大きな責任と役割を果たしていただける環境をつくっていただきたいと思います。衆議院として、社会情勢の変化の中で、子供たちの教育環境の更なる向上のため、今後議論を重ねてまいります。

結びに、永年にわたる御功勞により、本日栄えある表彰を受けられる方々に対し、心からお慶びを申し上げますとともに、全国のPTA活動のますますの御発展を祈念して、私のお祝いの言葉といたします。

文部科学省としても、「令和の日本型学校教育」の実現に向け、小学校や中学校等におけるICT環境をはじめとした教育環境の整備を通じて、子供たちの個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実していくための取組を進めているところです。

デジタル化の進展など急激に変化し、予測困難な時代をたくましく生き抜くためには、子供たち一人一人の能力や可能性を最大限引き出し、多様な個性を伸ばす教育が求められています。そのためには、PTAをはじめ家庭・地域・学校が連携・協働して、子供を育てることが重要です。皆様方におかれましては、子供たちに寄り添うPTA活動のリーダーとして、コミュニティ・スクールや地域学校協働活動に積極的に参画していただくことも、登下校の見守り活動、通学路の安全点検など、各地域の実情に応じた活動を推進していただいております。



来賓席には、額賀福志郎衆議院議長、安江伸夫文部科学大臣政務官をはじめ、多くのご来賓に御臨席いただいた

御祝辞

岸田 文雄

内閣総理大臣

本日ここに、日本PTA創立75周年記念式典が開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

日本PTA全国協議会におかれては、長年にわたり我が国の教育の発展に多大な貢献をしてこられたことに感謝申し上げますとともに、本日表彰を受けられます方々が、平素より各地において活発に活動を展開してこられましたことに深く敬意を表します。

御祝辞

尾辻 秀久

参議院議長

この75年間、我が国の社会が引き続き、子供たちの成長を地域全体で支える社会の実現に向けて、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人日本PTA全国協議会のみならず、御発展と、関係者の皆様により一層の御活躍を祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

岸田内閣総理大臣ならびに 尾辻参議院議長より御祝辞

大きく変化をする中において、PTA活動は一貫して家庭と地域と学校を結ぶ懸け橋でした。我が国が急激な少子化に直面している今、社会全体で子供を育むことがますます重要になっており、社会のありように合致したPTAの役割に大いに期待をしております。

政府においては、重要課題として少子化対策を位置づけ、子供を安心して任せることができる質の高い公教育の再生のため、教育費の負担軽減策を行うとともに、次代にふさわしい教育の保障、優れた教師の確保・教育環境の整備、GIGAスクール構想の推進、不登校・いじめ対策の強化などの取り組みを着実に進めます。

皆様方におかれては、家庭に努め、一貫して子供たちの健全育成のための活動に取り組んでこられました。子供たちをとりまく環境がより複雑化する中において、PTAは我が国の教育制度の基盤として、極めて重要な役割を担われております。日々たゆまぬ御努力を続けておられる皆様方に対し、深く敬意と感謝を表します。

結びに、本日、表彰の栄に浴されました皆様方に心よりお祝いを申し上げますとともに、貴協議会並びに各構成

と学校を繋ぐPTA活動のリーダーとして、今後とも学校教育の充実に御理解と御尽力を賜りますようお願いいたします。



御祝辞を代読する宿南洋一副会长



御祝辞を代読する中野吉朗副会长

参議院議長
尾辻 秀久

内閣総理大臣
岸田 文雄

令和5年度 日本PTA年次表彰式

75周年記念式典後、令和5年度の年次表彰式が行われ、5年毎に実施される特別表彰も行われ、会場は例年を大きく上回る受賞者と随行者で埋め尽くされました。

令和5年度優良PTA文部科学大臣表彰の団体の部では122団体が受賞されました。



優良PTA文部科学大臣表彰は安江文部科学大臣政務官から賞状が授与された

PTA活動振興功労者表彰被表彰は135人が表彰され、日本PTA全国協議会会長賞の団体の部では105団体、個人の部では218人が表彰されました。また、創立75周年特別表彰として、431人の皆さんが表彰を受けられました。



日本PTA全国協議会会長賞は後藤会長から賞状が授与された

第45回全国小・中学校PTA 広報紙コンクール表彰式

令和5年度に実施した「第45回全国小・中学校PTA広報紙コンクール」には、全国の小学校・中学校・小中一貫校PTAより合計3084点の作品のご応募をいただき、2次審査、3次審査、最終審査を慎重かつ厳正に行い、各賞および佳作を決定いたしました。

令和5年度 優良PTA文部科学大臣表彰受賞(団体)	
都道府県名	協議会名・団体名
北海道	北海道旭川盲学校PTA 網走小学校父母と先生の会 札幌市立澄川小学校保護者と先生の会 札幌市立稲積小学校父母と先生の会
青森県	青森市立千刈小学校父母と教師の会 五所川原市立南小学校父母と教師の会 認定こども園 油川幼稚園父母の会
岩手県	弥栄小学校PTA 紫波第三中学校PTA
宮城県	塩竈市立第二小学校父母教師会 仙台市立鹿野小学校父母教師会 仙台市立上杉山中学校PTA
秋田県	美郷町立六郷小学校PTA 大館市立第一中学校PTA 秋田県立ゆり支援学校PTA
山形県	村山市立橋岡小学校PTA 鶴岡市立大山小学校PTA 山形県立米沢養護学校PTA
福島県	郡山市立芳山小学校父母と先生の会 喜多方市立堂島小学校父母と教師の会
茨城県	下妻市立千代川中学校PTA 利根町立利根小学校PTA
栃木県	日光市立清滝小学校PTA
群馬県	高崎市立南陽台小学校PTA 群馬県立高崎特別支援学校PTA
埼玉県	さいたま市立上小小学校PTA さいたま市立片柳中学校PTA 狭山市立入間野小学校PTA 所沢市立東所沢小学校PTA 埼玉県立狭山特別支援学校PTA
千葉県	浦安市立高洲中学校PTA 富里市立富里北中学校PTA 御宿小学校児童愛護会 市原市立国分寺台中学校PTA
東京都	鶴川第一小学校PTA 文京区立千駄木小学校PTA 八王子市立松が谷中学校PTA 東京都立鹿本学園PTA
神奈川県	横浜市立駒林小学校PTA 厚木市立厚木第二小学校PTA 川崎市立南生田中学校PTA 川崎市立殿町小学校父母と教職員の会 横浜市立さちが丘小学校PTA 神奈川県立湘南支援学校PTA 海老名市立中新田小学校PTA 神奈川県立鎌倉支援学校PTA 横浜国立大学教育学部附属横浜中学校PTA
新潟県	上越市立宝田小学校PTA 三条市立井栗小学校PTA 新潟市立新飯田小学校PTA 柏崎市立鏡が沖中学校PTA
富山県	高岡市立野村小学校PTA 富山市立西部中学校育成会
石川県	輪島市立鳳至小学校PTA かほく市立高松中学校PTA
福井県	越前市坂口校PTA 福井市円山小学校PTA 福井県立奥越特別支援学校PTA
山梨県	上野原市立上野原西小学校PTA 道志市立道志中学校PTA 山梨県立盲学校PTA
長野県	諏訪市立上諏訪小学校PTA 小谷市立小谷小学校PTA
岐阜県	美濃加茂市立三和小学校PTA 大野町立西小学校PTA
静岡県	伊東市立宇佐美中学校PTA 焼津市立東益津小学校 保護者と教職員の会 (PTA) 袋井市立浅羽南小学校PTA
愛知県	稲沢市立法立小学校PTA 刈谷市立日高小学校PTA 名古屋市立菊井中学校PTA 名古屋市立八王子中学校PTA 愛知県立岡崎聾学校PTA
三重県	亀山市立野登小学校PTA
京都府	向日市立第6向陽小学校PTA 乾隆小学校育友会 京都市立烏丸中学校PTA
大阪府	堺市立若松台小学校PTA 大阪市立九条南小学校PTA 大阪市立淀中学校PTA 堺市立美木多小学校PTA
兵庫県	丹波市立前山小学校PTA 神戸市立竜が台小学校PTA 神戸市立住吉中学校PTA
奈良県	天理市立南中学校PTA
和歌山県	日高川町立川辺西小学校教育会
鳥取県	北栄町立北条中学校PTA 出雲市立第一中学校PTA
島根県	出雲市立大津小学校わくわくPTA 島根県立出雲養護学校PTA
岡山県	岡山市立角山小学校PTA 高梁市立川面小学校PTA 広島市立矢賀小学校PTA
広島県	福山市立西小学校PTA 東広島市立中黒瀬小学校PTA 三原市立鷺浦小学校PTA
山口県	下松市立末武中学校PTA 下関市立玄洋中学校PTA
香川県	坂出市立東部中学校PTA 香川県立高松支援学校PTA
愛媛県	新居浜市立高津小学校PTA 五明校区PTA
高知県	香美市立香長小学校PTA 若草幼稚園PTA
福岡県	黒田小学校PTA 築上町立稚田小学校PTA 福岡市立松島小学校PTA 福岡市立西陵小学校おとなの会 北九州市立大谷小学校PTA
佐賀県	唐津市立平原小学校PTA 伊万里市立大川内小学校育友会
長崎県	諫早市立有喜小学校PTA 川棚町立川棚中学校PTA
熊本県	熊本市立龍田西小学校PTA 大津町立美咲野小学校PTA 阿蘇市立一の宮小学校PTA 水保市立水東小学校PTA
大分県	九重町立南山田小学校父母と教職員の会 都城市立明道小学校PTA
宮崎県	門川町立草川小学校PTA
鹿児島県	奄美市立屋仁小学校PTA 鹿児島市立荒田小学校PTA

日本PTA創立75周年記念講演

～社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を実現するには～

幼稚園教育要領を通じて、現代社会が直面している課題に対し「自立」とは何かを問う有意義な講演となりました。

プロフィール

京都市立高等学校教諭、京都市教育委員会指導主事の後、堀川高等学校教頭、同校校長、京都市教育委員会教育企画監を務める。その後、大谷大学文学部教授、関西国際大学学長補佐を経て現職。その間、独立行政法人国立高等専門学校機構監事、兵庫教育大学理事を兼職。現在、中央教育審議会会長、初等中等教育分科会会長、質の高い教師の確保特別部会副会長、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた学校教育の在り方に関する特別部会長、高等学校教育の在り方ワーキンググループ主査、義務教育の在り方ワーキンググループ、教員養成部会等の委員、学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議主査、地域社会に根ざした高等学校の学校間連携・協働ネットワーク構築事業(COREハイスクール・ネットワーク構想)運営指導委員長等を務める。



独立行政法人教職員支援機構理事長、中央教育審議会会長

荒瀬 克己氏

第45回 全国小・中学校PTA広報紙コンクール入賞校一覧

文部科学大臣賞

- 小学校PTAの部
北海道函館市立昭和小学校PTA
- 中学校PTAの部
島根県松江市立八雲中学校PTA

日本PTA全国協議会会長賞

- 小学校PTAの部
神奈川県大磯町立大磯小学校PTA
佐賀県みやき町立中原小学校PTA
沖縄県うるま市立南原小学校PTA
- 中学校PTAの部
青森県八戸市立根城中学校父母と教師の会
群馬県伊勢崎市立あずま中学校PTA
山口県長門市立深川中学校PTA

日本教育新聞社社長賞

- 小学校PTAの部
千葉県印西市立木刈小学校PTA
富山県砺波市立出町小学校 父母と教師の会
鹿児島県奄美市立朝日小学校PTA
- 中学校PTAの部
北海道道見沢市立緑中学校PTA
秋田県秋田市立豊中中学校PTA
香川県高松市立玉藻中学校PTA

教育家庭新聞社社長賞

- 小学校PTAの部
香川県高松市立鬼無小学校PTA
大分県大分市立下部小学校PTA
- 中学校PTAの部
栃木県宇都宮市立姿川中学校PTA
鳥取県三朝町立三朝中学校PTA

企画賞

- 小学校PTAの部
沖縄県那覇市立真嘉比小学校PTA
- 中学校PTAの部
長崎県南島原市立口之津中学校育友会

写真賞

- 小学校PTAの部
長崎県諫早市立飯盛東小学校PTA
- 中学校PTAの部
福岡市立照葉小中学校PTA

レイアウト賞

- 小学校PTAの部
京都市立京都京北小中学校PTA
- 中学校PTAの部
福島県福島市立飯野中学校父母と教師の会

佳作

- 小学校PTAの部
青森県青森市立泉川小学校父母と教師の会
さいたま市立上落合小学校PTA
さいたま市立仲町小学校PTA
神奈川県綾瀬市立綾西小学校PTA
静岡県静岡市立西豊田小学校PTA
岐阜県岐阜市立柳津小学校PTA
福井県福井市円山小学校PTA
鳥取県米子市立淀江小学校PTA
島根県出雲市立大津小学校わくわくPTA
香川県高松市立大松第一小学校PTA
- 中学校PTAの部
青森県青森市立甲田中学校父母と教師の会
茨城大学教育学部附属中学校PTA
群馬県前橋市立第五中学校PTA
群馬大学共同教育学部附属中学校PTA
さいたま市立上大久保中学校PTA
埼玉大学教育学部附属中学校父母と教師の会
富山大学教育学部附属中学校PTA
石川県珠洲市立大谷小中学校PTA
香川県高松市立下笠居中学校PTA
鹿児島県鹿児島市立紫原中学校PTA

WEB版日本PTA全国協議会会長賞

- 兵庫県芦屋市立山手小学校PTA

日本PTAブロック研究大会が各ブロックの地域で開催!

昨年引き続き、各地の特色を活かした独自のテーマを設定し、オンラインを活用したり、ディスカッション方式を導入したりと、さまざまな工夫を凝らして魅力あるブロック研究大会が各地で実施されました。

第55回日本PTA東北ブロック研究大会

富谷黒川大会

分科会/10月14日(土)富谷市、大和町、大郷町、大衝村内5会場
全体会/10月15日(日)富谷スポーツセンター

大会主題

東北一心 新たな時代へ 一期一笑

「未来を切り開け!持続可能な地域づくり:PTAづくり」

「二期一笑」のテーマのように、参加した方との出会いを大切に、笑顔でお帰りのように楽しい大会にしようとの掛け、東北各県および仙台市の会員が日頃の研修や実践の成果を持ち寄り、広い視野から研究討議と情報交換を行い、会員相互の交流を深めました。分科会も難しいテーマだけでなく、地元に着した食育をテーマにした



主催者あいさつ

大切に、笑顔でお帰りのように楽しい大会にしようとの掛け、東北各県および仙台市の会員が日頃の研修や実践の成果を持ち寄り、広い視野から研究討議と情報交換を行い、会員相互の交流を深めました。分科会も難しいテーマだけでなく、地元に着した食育をテーマにした



仙臺すずめ踊り杜の紫雀隊によるアトラクション

また、コロナ禍明けのこの時期、PTA活動が自粛・規模縮小

第70回日本PTA北海道ブロック研究大会

札幌大会

分科会・情報交換会/10月21日(土)ロイトン札幌
全体会・記念講演会/10月22日(日)カナモトホール

大会スローガン

いまこそつながろう、そして認め合おう

大会主題

北海道らしい教育環境をめざして

「広い大地と豊かな自然を誇る北海道で、多様性を認め合い、いじめ・孤立のない教育環境を実現したい」

札幌大会では、「いまこそつながろう、そして認め合おう」をスローガンに、PTA活動に関わる関係者と共に、すべきことを考え行動していくために学び合う場として取り組みました。本大会の特色は、7つの分科会を設け、全ての分科会でグ



記念講演「明日の学び〜これからの歩み方」講師/西田二郎氏(「未来のテレビを考える会」代表理事) 藤村忠寿氏(「未来のテレビを考える会」代表理事)

さらに、運営面では新たに参加申し込みシステムを開発し、従来のExcelの転載による人為的なミスや軽減したことと、さらに参加証にNFCタグ(シール)を貼り付け、各会場での受付が瞬時にできるように工夫したことによりスムーズな受付業務が可能となりました。

分科会構成及びテーマ

- 第1分科会/組織運営
コロナ禍で見直したPTA活動の実例から学ぶ組織運営(胆振西部PTA連合会、根室地方PTA連合会)
- 第2分科会/家庭教育
子どもに寄り添い、認め合い、絆を深める教育環境や会話力と学び(札幌市西区PTA連合会)
- 第3分科会/学校支援
学校・子ども・保護者がつながりあえる学校支援のあり方(札幌市中央区PTA連合会)
- 第4分科会/地域連携
子育てを支える学校と地域のつながり(札幌市白石区PTA連合会)
- 第5分科会/食育・情報
生きる力をはぐくむ食育とICT活用力(十勝管内PTA連合会、小樽市PTA連合会)
- 特別1分科会/中学生討論
SNSの使い方から子どもたちの今を知る(Zoom分科会)(札幌市北区PTA連合会)
- 特別2分科会/地域課題
楽しくつながる令和のPTA(Zoom分科会)(札幌市東区PTA連合会)



分科会ではグループミーティングを実施



北海道札幌国際情報高等学校吹奏楽部によるアトラクション

分科会構成及びテーマ

- 第1分科会/環境教育
持続可能な社会・環境教育
○養蜂を通じた持続可能な環境教育
○食育を通じた持続可能な環境教育(福島県PTA連合会)
- 第2分科会/教育環境
地域・家庭との連携
○子供たちの環境をより良く整えるための、家庭・地域と学校の共有目標
○家庭と学校が協働し「参加から参画へ」進めていく方法(山形県PTA連合会)
- 第3分科会/地域連携
地域連携(協働教育)
○地域の特性を生かした家庭・学校・地域の関わりをPTAとしてどのように関わり支えていくか(岩手県PTA連合会)
- 第4分科会/家庭教育
家庭教育
○子育てを振り返り、子供たちと保護者両方の幸せな未来(秋田県PTA連合会)
- 特別分科会/人権教育
人権教育
○登校を渋る子供に向かい合う場での親の姿勢や気持ちの持ち方、発する言葉(青森県PTA連合会)

小する状況にある中、テーマに「持続可能なPTA活動」を掲げ、会員の皆様が大会運営・大会参加が無理なくできるような規模のスリム化や時間の短縮を行いました。当日は予定を大幅に上回る参加者にご来場いただき、大会は大盛況で終えることができました。



記念講演「夢を実現させる3つの方法」講師/高橋礼華氏(元パドミントン選手)

分科会構成及びテーマ

- 第1分科会/家庭教育A
○浄心中ブロックPTAの交流と連携・絆の強さ(名古屋市中区浄心中学校PTA)
○誰もが取り組みやすいPTA活動を目指して~できる人ができるときにできることを~(福井県あわら市金津東小学校PTA)
- 第2分科会/家庭教育B
○健全な家庭づくりをめざして~親子で考える食育とSDGs~(石川県加賀市立山代小学校PTA)
○持続可能なPTA活動(福井県福井市大東中学校PTA)
- 第3分科会/学校支援A
○「たくましさ」と「ふるさとへの愛着」を身に付けた生徒の育成
~家庭教育と学校・地域連携の充実を通して~(岐阜県中津川市立苗木中学校PTA)
○コロナ禍だからこそ!子どもたちの笑顔がみたい!!(福井県敦賀市立栗野南小学校PTA)
- 第4分科会/学校支援B
○子どもたちの学校生活を支えるPTA活動~楽しさと安心を実感できる環境づくり~(三重県伊勢市立有緒小学校PTA)
○地域と取り組むキャリア教育(福井県福井市社中学校PTA)
- 第5分科会/地域連携A
○水よし・人よし・国吉
~みんなで作る地域の学校~(富山県高岡市立国吉義務教育学校PTA)
○子どもを地域につなげるPTA活動(福井県勝山市立成器南小学校PTA)
- 第6分科会/地域連携B
○子どもたちの笑顔のために地域と協働するPTA活動(愛知県北名古屋市立白木小学校父母教師会)
○赤米が繋ぐ万葉の輪(福井県越前市万葉中学校PTA)

学校・PTAを取り巻く環境は「ICT教育の導入」部活動の地域移行、「教職員の働き方改革」、少子化に伴う小・中学校の「適正規模・適正配置」など、急速な変化により複雑さを増しているなか、新たな感染症の発生による事業中止や自粛、会員の価値観の多様化等、PTA活動は大きな変革期を迎えているといえます。



功労者表彰式



福井県越前市万葉中学校PTAの実践発表



記念講演「これからの教育、これからの協働」講師/長田 徹氏(文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官・国立教育政策研究所 教育課程研究センター 教育課程調査官・東北福祉大学 教育学部教育学科 教授)

ユーモアある記念講演では参加者も笑顔

持続可能なPTAを実現するために、「実践的な事例」(分科会)、「これからの日本の教育」(全体会)の学びから「学校・地域・家庭との連携におけるPTAの役割」を考え、「PTAの価値の再認識」をすることで、新たなP



TA活動の構築へつなげる大会となりました。「子どもたちの成長において、大人の我々が思っている以上に大人・地域との関わり合いが重要だと改めて認識できました」「新しい学びの視点を獲得することができ、次へ活かしていきたい」という参加者からの声を聞くことができました。

第79回日本PTA東海北陸ブロック研究大会

福井大会

分科会/10月21日(土)福井県内6会場
全体会/10月21日(土)福井県生活学習館

大会主題

新時代への挑戦 ~PTAの価値の再認識~

「持続可能な地域づくり:PTAづくり」



佐賀学園高等学校マーチングバンドによるアトラクション

PTAの目的は教師と保護者、保護者間の連携・協力・相互学習、さらに地域との連携の中

■分科会構成及びテーマ

- 第1分科会/組織・運営【PTAの力】
第2分科会/家庭教育【立ち向かう心と支える取り組み】
第3分科会/人権教育【過去、現在、未来の人権問題】
第4分科会/教育環境【格差をなくす連携】
第5分科会/広報・地域連携【地域との有機的な連携】
特別分科会/【そもそもPTAとは】

分科会/10月28日(土)佐賀県内6会場
全体会/10月29日(日)SAGAアリーナ
大会スローガン
SAGAそう子どもの未来見直そうPTAの力
大会主題
家庭や地域の教育力を高め、すべての人が子どもの健やかな成長に関わりをもつ社会を目指して

第68回日本PTA九州ブロック研究大会 佐賀大会

「きらりと輝く九州人大賞」の表彰を新設し、PTAの趣旨を理

で、学校教育・家庭教育・社会教育の全てがより良くなることを通じて児童生徒の健全育成を

PTAが本来持っている力を今こそ見直していくことで、家庭・学校・地域の一体的なつながりをより強くし、より深化した組織の在り方とは何かを問う機会となりました。



きらりと輝く九州大賞の表彰

域環境の発展に貢献した方を表彰することになりました。PTAの存在意義を改めて見つめ直すことで、子供たちの現状とその環境をしっかりと見

「継続する力」〜壁にぶつかったときのセルフモチベーション〜
講師/松山進次郎氏(元プロ野球選手、野球解説者、スポーツコメンテーター)



記念講演 「継続する力」〜壁にぶつかったときのセルフモチベーション〜

■分科会(オンライン配信)

- 第1分科会/組織運営
第2分科会/生涯学習
第3分科会/人権学習
第4分科会/青少年健全育成
第5分科会/広報活動
特別分科会

「誰一人取り残さない」一人一人の子どものために徹底的に大切にしたいという理念を共有するものとなりました。

分科会/11月20日(月)〜1月31日(水)オンライン配信
特別分科会・全体会/12月1日(金)ロームシアター
大会スローガン
はぐくもうつながり「きずな」おもいやり

第49回日本PTA近畿ブロック研究大会 京都市大会



開会式の様子



表彰式の様子

晩秋の京都での開催に当たり、京都の歴史や文化を十分に味わってもらうよう、「岡崎」の地での開催となりました。

分科会/10月28日(土)千葉市内7会場
全体会/10月29日(日)千葉ポートアリーナメインアリーナ
大会スローガン
「Re:OO」〜ちば発明日につながるPTAのカタチ〜

第55回日本PTA関東ブロック研究大会 ちば大会



千葉県立八千代高等学校鼓組と書道部によるアトラクション

の分科会を目指し、ディスカッション方式も多くの分科会で取り入れられました。ちば大会は2日間(延べ2000名)が参加。大会終了後は、視聴期間を設け大会の様子をアーカイブ配信いたしました。

今回のコンセプトの一つとして「コンパクトな大会づくり」を設定し、移動時間も少なくするため分科会は千葉市内7カ所で開催。参加者とスタッフの負担をなるべく軽くすることを目標とし、分科会運営そのものの見直しを行いました。

■分科会構成及びテーマ

- 第1分科会/Refresh
第2分科会/Reborn
第3分科会/Release
第4分科会/Remind
第5分科会/Respect
第6分科会/Redesign
第7分科会/Revolution

また、従前実施されていた「学校教育」広報「特別分科会」などのテーマの分科会ではなく、「Re」再びから始まる7つのキーワードで分科会を構成し、あらかじめ参加者が興味のあるキーワードの分

科会に参加できるよう考慮いたしました。各分科会では、各地域のPTA活動の紹介や企業提案なども取り入れ、テーマに基づき新たなPTAのカタチを参加者と共に考えていくことを目的として、参加型

「子育てもPTA活動も期間限定の特権です!」
「PTA」をテーマにした基

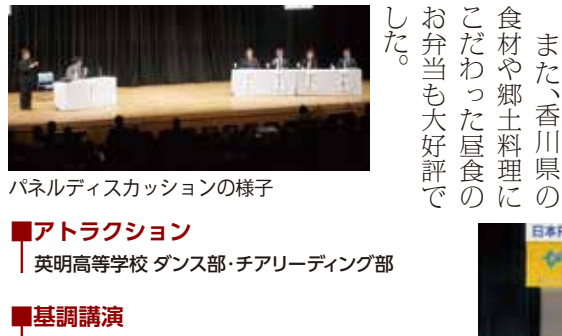
日時/11月12日(日)丸亀市綾歌総合文化会館アイレックス大ホール
大会スローガン
子育てもPTA活動も期間限定の特権です!
ピットよりそうPTA

第52回日本PTA四国ブロック研究大会 香川大会



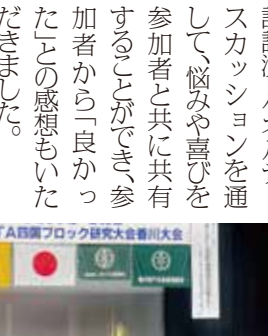
うどんの被り物での受付で参加者も仰天

「子育てもPTA活動も期間限定の特権です!」ピットよりそうPTAのイメージのもと、まずは私たちがPTA活動・大会運営を楽しもうと意識して準備を進めてきました。



パネルディスカッションの様子

調講演 パネルディスカッションを通して、悩みや喜びを参加者と共に共有することができ、参加者から「良かった」との感想もいただきました。
また、香川県の食材や郷土料理にこだわった昼食のお弁当も大好評でした。



開会行事の様子



基調講演・講師とパネルディスカッションのコーディネーターを担当した川島高之氏(NPO法人ファザーリング・ジャパン理事)

各委員会の委員長より新年を迎えた意気込みと抱負をお伝えします。

全国大会推進委員会



熊谷 弘 委員長

「進化」する全国大会目指して
第71回日本PTA全国研究大会広島大会では多くの会員の皆様、広島の皆様方のご協力・ご支援のお陰で盛大に開催できましたことに心より感謝を申し上げます。

時の移ろいとともに私たち会員を取り巻く環境、子供たちの教育、そして社会も大きく変化しています。わが国においては人口減少という最も大きい課題とともに、世界的には「経済だけを考える時代から」「環境と「社会」の観点を取り入れた具体的な持続可能な開発目標(SDGs)が定められ、大きな変革期を迎えていると感じます。私たち主催の全国大会も在り方を見直しながら、時代に沿った大会として「進化」する時が来ております。

来々開催されます第72回日本PTA全国研究大会川崎大会。大きなテーマに「ウェルビーイング」を強調させていただきます。第4期教育振興基本計画の大きな柱としても「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」があるように、これからPTA活動において最も重要な価値観となってきます。めまぐるしく変化する社会で、大人も子供も一人一人が社会の

ブロック長委員会



佐々木 俊輔 委員長

担い手となり、社会全体のウェルビーイングの向上を目指すためにも、「ウェルビーイング」を共に学び、理解して、より良いPTA活動ができるための意義ある大会を目指して準備を進めてまいります。

現在まで、ブロック長の役割は協議会によって違うという状況が続いておりました。各ブロックにおいて協議会代表者の中より持ち回りとしているブロックが多く、また、1年交代でもあるのでなかなかブロック長の役割を考える時間もなかったのが現状です。しかしながら、各ブロックの意見を集約して日P理事会に

伝えたり、逆に日P理事会より情報提供を受けてブロック内の協議会に情報提供したりするなど、本来その役割や職責は多岐に渡るものです。また、現在当委員会ではブロック長が理事会のサポートをし、チェック機能を担うことができないかなどの検討もしております。決して日P理事会の活動を監視したいというような後ろ向きな理由ではなく、なにかとわかりにくさが多いといわれる日Pや日P理事会が、どのようなことを話し合い、どのような取り組みを行っているかをブロック長に周知し、情報共有していく機会をつくり、それを理事とブロック長で力を合わせて全国63協議会に向けて情報発信すること、全国の仲間が同じ方向を向いてPTA活動を進めていくことができるよう、当委員会で検討を進めています。

PTA課題委員会



高橋 功 委員長

63協議会が対話できる環境づくりを目指して

PTA課題委員会では、委員のおのおの所属する地方協議会において、PTAの課題として、近年取り組んで来たことや、今向き合っていることを発表し合いました。その結果課題は一樣ではなく、多様性に富んでいることが分かりました。

創立75周年記念事業実行委員会



比嘉 里奈 委員長

令和5年11月24日(金)に、公益社団法人日本PTA全国協議会ホテルニューオータニで開催いたしました。当日を迎えるに当たり、創立75周年記念事業実行委員会では、創立75周年を祝うだけでなく、75周年を振り返り、当会の存在価値を見直す機会となることも目的の一つとして、会場の確保から始まり関係各所との調整を

前日には、創立75周年記念事業実行委員会と役員とで進行確認や備品搬入等を行い、当日に向けて備えました。当日は、午前中から理事やスタッフとのミーティングと会場設営やリハーサル等を行い、皆様を迎えました。

「任意加入問題」という最重要テーマを与えられておりますが、私は、今直面している地方協議会の問題を一つ一つ解決していくことが、任意加入問題すなわち、地方協議会からの脱退や、PTAからの脱退を防ぐことにつながることを確信しています。簡単に解答・結論を出せるものではないですが、対話を通して、お互いに刺激を受け、参考となるものが見つけ出せる有意義な委員会を続けていきたいと思っております。その結果として、日本PTA全国協議会をワンチームであると感じ、63協議会が向き合っているPTA課題に対して、自発的に活発な情報交換を行い、相談したり助言を求めたりすることができると環境づくりを目指していきたいと思っております。

子ども課題委員会



本松 大策 委員長

では、大阪市PTA協議会の会長をしております。

当委員会では、コミュニティ・スクール、部活動の地域移行、先生方の働き方改革など、今後の学校・地域の活動を継続可能なものとするために、いずれも大変重要なテーマを扱っており、委員長として微力ではあります。委員として協力していきたいと思っております。

当委員会の委員の皆様は、それぞれのテーマについては、自ら代表をされている地域の実情についてしっかりと把握されておられ、委員会においては毎回、具体的な現状報告と、それに基づく質疑応答が活発に行われております。コミュニティ・スクールの導入や、部活動の地域移行の度合い、またそれらの具体的な運用方法等については、各地域の実情を反映して様々です。もっとも、各地域に根差した制度運用が、先生方の働き方改革とも相まって、学校の負担軽減、地域との協働を実現し、ひいては子供たちの教育をより良いものにしていくもの、と信じております。

今年度、委員の皆さんと実際に集まって意見を交換できる時間は限られたものとなると思っております。各地域、各委員の声を反映し、集約した上で、積極的な提言を行いたいと考えております。それを、文部科学省や行政各部に届けたいと考えております。同時に、委員を通じて各地域に持ち帰ってもらって、今後の活動の指針参考にしていただければ幸いです。

令和5年度の学校課題委員会の委員長を務めておりまして、山内憲之です。協議会として

日本PTA戦略委員会



太田 敬介 委員長

添えをいただきながら委員会を重ね、5月の委員会発表まで勉強を続けて参ります。

公益社団法人日本PTA全国協議会では、これまで一部の方々を対象に「教育に関する保護者の意識調査」や「子供とメディアに関する意識調査」等、各種調査研究事業を推進してまいりました。

本委員会では、全国のPTA会員750万人の皆様を対象としたオンラインアンケートを実施することを目標に、その設問内容や集計結果の活用方法について協議を重ねてまいります。日本PTAのスケールメリットを活かし、日本全国の教職員・保護者の声を集め、関係機関に届け、今後の教育予算の確保・配分、教育政策の立案につなげ、また、その中から今後のPTA活動や家庭教育の在り方を見直すヒントにもつながると考えます。

アンケートは設問数も10個以内、3分ほどで回答できるもので、多くの皆様からご回答いただけますよう協力をよろしくお願いいたします。また、集計結果につきましては、後日、63協議会にもお届けいたしますので、その情報を有効にご活用いただければと思います。

学校課題委員会



山内 憲之 委員長

令和5年度の学校課題委員会の委員長を務めておりまして、山内憲之です。協議会として



川崎大会実行委員長
浦山利博

ごあいさつ

第72回日本PTA全国研究大会川崎大会・第56回関東ブロック研究大会実行委員長の浦山利博と申します。子育て真っ盛りの空飛ぶドローンおじさんです。

本大会は、「ウェルビーイングの実現を、川崎の地から～活かそう『縁』の力～」を大会スローガンとしました。PTAの縁に改めて気づき、家庭・学校・地域の縁が織りなす道を通じて、より包括的な意味での幸せ、すなわち、ウェルビーイングを社会に広げることを目指しています。

私たちの活力の源は、何にもまして子供たちの笑顔です。子供たちの喜びもまた大人の笑顔でしょう。その原点に立ち返り、そこから皆様と共に、笑顔、ウェルビーイングを、広げて行きましょう。そして、子供たちが、生きる強い力と公德心とに満ち溢れ、将来、それぞれの方法で社会に羽ばたくことを願いつつ支えて参りましょう。

明日につながる学びと共感、愉快さ満載の企画で、皆様のお越しを心からお待ちしております。

次期開催予告

第72回日本PTA全国研究大会 川崎大会 第56回関東ブロック研究大会 川崎大会

開催日時 2024年8月23日(金)、24日(土)

会場 川崎市とどろきアリーナ

メインテーマ

- 社会の大きな変化を学び、進化を考えるPTA活動
- 自己肯定感を高め合い、活力あるPTA活動
- 誰も取り残さない、居場所を大切に作るPTA活動

大会スローガン

ウェルビーイングの実現を、

川崎の地から

～活かそう「縁」の力～

聴いて、考え、話し合い
明日を変える2日間



4つの特徴

- ① スマートな学び**
参加者全員が1会場に集結して1つのカリキュラムを学ぶ。
- ② アクティブラーニング**
聞いて終わりではない。IT活用による意見交換やワークによって自分のアイデアを生み出そう。
- ③ 縁を感じ、縁を活かす**
全国から集まるたくさんの仲間と学びや体験を共有するだけでなく、交流を通して縁をつむごう。
- ④ ウェルビーイングへの第一歩**
ウェルビーイングを学ぶだけでなく、自分の生活に落とし込むアクションプランを各自でつくろう。

シンボルマーク

多様性と川崎市の7区を表すレインボーカラーと、縁でつながる参加者をパズルのピースに見立てて表現しました。



令和5年度 日本PTA国内研修事業実施要項

令和5年度は、青少年の国内交流及び国際交流(定款第四条三項)に基づき全国の中学2年生を対象に国内の青少年教育施設において、集団宿泊を通じてコミュニケーション能力や他者への理解を高めるとともに、体験活動を通じて社会環境や自然環境への視野を広めるための研修事業を行います。

目的

国際社会で活躍できる時代を担う人材を育成するため、子供を対象とする交流や研修を実施する

実施目標

国際社会で活躍できる人材を育成するため、多様な文化を学び人々と共に生きて行くための資質や能力を育成し、集団宿泊活動を通じて、全国から集まる中学生が相互に交流し友情を深める。

主催	公益社団法人 日本PTA全国協議会
協力	独立行政法人 国立青少年教育振興機構、国立沖縄青少年交流の家、沖縄県立糸満青少年の家、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、渡嘉敷小中学校PTA、沖縄県教育委員会、一般社団法人 沖縄県PTA連合会
後援	文部科学省
実施場所	国立沖縄青少年交流の家、沖縄県立糸満青少年の家
実施期間	令和6年3月26日(火)～ 3月30日(土) 4泊5日
対象者	地方協議会が推薦する中学2年生(男子1名・女子1名 計2名以内)
参加費	1人65,000円(沖縄本島からの参加者は40,000円)



REGZA

公益社団法人日本PTA全国協議会推薦商品



「電子黒板」・「大型タブレット」・「大型モニター」の1台3役

卒業贈呈品としても
ご検討ください。

4K 電子黒板
レグザキャンバス
NEW TD-E656TS



レグザくん

操作がかんたん

さまざまな環境で見やすい

ICT教育を普及促進



国内テレビメーカーのレグザだから安心!

電子黒板
機能

遅延なくスラスラ書き込めます



タッチパネル
機能

タッチパネルで画像の
拡大・縮小やPC接続で画面を
マウス代わりにペンで操作可能



ブラウザ
機能

ブラウザ接続で必要な情報を
大画面で共有できます



ミラリング
機能

ワイヤレス接続で、
PC・タブレット・スマホ画面を
レグザキャンバスへ投影可能



同時表示
機能

同時に最大4台の
ワイヤレス接続可能



スタンド強度
安心セット

限定
300
セット



※二重の取付け構造による
部品の落下・転倒防止、
震度6相当に対応した
耐震・転倒対策を実施し
たスタンドです。



REGZA TD-E656TS
ハヤミ工業 PH-556B

税込 ¥299,700

生徒転倒防止
セット

限定
200
セット



特許取得製品
転ばんスタンド2
特許第6391551号



REGZA TD-E656TS
日本フォームサービス FFP-SCBS2-1

税込 ¥474,600

オプション品

防災用
ポータブル電源

限定
100
台



UGREEN ポータブル電源
PowerRoam600(GS600) 税込 ¥64,900

オプション品

設置・操作説明サポート



税込 ¥33,000

レグザキャンバスは
授業だけじゃない!!

防災対策として
一時避難所で
活用もできます

- レグザキャンバス1台で20ページのスクロール画面表示ができます。
- 印刷して表示する必要がありませんのでインク切れの心配もありません。
- 書き込み情報はデータ保存でき、その後の災害対策としても活用できます。

TVS REGZA株式会社 ビジネスソリューション部

お問合せはこちらへ <https://www.regza.com/b2b/support/contact>

ご購入は
こちらへ

レグザ オンラインストア

QRコードを読み取りください ▶▶▶▶

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

QRコードが読み取れない場合はこちら

https://store.regza.com/user_select



ご購入ステップ

- 1 QRコードを読み取りしてください(QRコードはレグザオンラインストア新規登録ページです)
※QRコードが読み取れない場合は、記載のURLからお入りください
- 2 新規登録をお進めください(新規登録時にキャンペーンコードを必ずご入力してください)
キャンペーンコード: @regza-e656ts
- 3 作成したIDとパスワードでログインしてください
- 4 上部少し右手の「TVS」タブにお入りください
- 5 商品をお選びください
- 6 決済・配送先などをお進めください → 7 ご購入完了です

※営利を目的として、弊社にて商品を購入し、第三者に転売することを禁止いたします。※説明写真および説明図はイメージです。